

予算額：200億円

※基金積立金を除く予算額：13億円
(うち公営企業会計0.4億円)

令和8年度9月補正予算(案)の概要

予算の編成方針

6月補正予算編成後の事情の変化や事業の進捗を踏まえ、
高校教育改革の促進による「**質の高い教育機会の確保**」をはじめ、
「**防災・減災対策**」や「**魅力的な地域づくり**」など喫緊の課題に迅速に対応するため編成

国庫補助金、交付税措置の有利な県債、
増額された地方交付税等を最大限活用し、
実質的な県負担となる一般財源は1億円に抑制

安心度UP!【70億円】

別途、債務負担行為
3.7億円

◆高校教育改革促進事業

教育環境の充実【6,850百万円】

○高等学校等教育改革促進基金積立金 6,200百万円
教育改革の促進のための事業に要する経費に充てるため、国費により「高等学校等教育改革促進基金」への積み立てを行う。

○高校教育改革促進事業(債務負担行為374百万円) 650百万円
基金を活用し、社会や産業界のニーズの変化を見据えた国の「ネクストハイスクール構想」に基づき、改革先導拠点校における高校教育改革を推進する。

防災・減災対策の推進【85百万円】

㊦災害対策本部初動対応・情報収集力強化事業 75百万円
発災後直ちに被災状況等を把握し、初動対応の迅速化を図るため、緊急防災・減災事業債を活用し、県南部に新たに高所カメラを設置する。

㊦工業用水道管路耐震化工法調査検討事業
(工業用水道事業会計) 10百万円
工業用水道の管路更新にあたり、コスト削減及び工期短縮を図るため、効果的な施工方法の導入について調査研究する。

医療提供体制の確保【16百万円】

㊦医師偏在対策推進事業 16百万円
医師少数区域等における医療提供体制の確保を図るため、診療所の承継・開業や医師確保の取組等を支援する。

魅力度UP！【59億円】

魅力的な地域づくり 【5, 814百万円】

㊦アスティとくしまファシリティ活用検討事業 25百万円

アスティとくしまの更なる利用促進に向け、現代の主催者ニーズに対応した実現可能な活用策や、必要となる改修内容を検討する。

㊦鳴門公園サイクル環境構築事業 13百万円

大鳴門橋自転車道の開通を見据え、鳴門公園及び周辺地域において、路面標示、スロープ、モニュメント等の整備を推進する。

㊦冬期にぎわい創出事業者収益力強化事業 62百万円

全県下の中小規模事業者の収益基盤強化と冬期のにぎわい創出に向け、まずはテスト的に藍場浜公園で仮設スケートリンクやイルミネーションの設置、マルシェを開催する。

㊦あすたむらんどレガシーコンテンツ再稼働事業 297百万円

段階的なリニューアルに先駆け、運休中の「吉野川めぐり」の再稼働に必要な修繕を実施する。

㊦地域未来基金積立金 5,366百万円

「地域未来戦略」に基づき、産業クラスターの形成や地場産業の付加価値向上と販路開拓を推進するため、特別に措置された地方交付税を活用し、新たに基金を創設する。

㊦四国の新幹線「ケーススタディ」調査事業 4百万円

四国の新幹線の実現に向け、国と4県を含む四国新幹線整備促進期成会が協調し、「ケーススタディ(調査)」を行う。

○空き家5（ファイブ）戦略事業 48百万円

民間企業、市町村等と連携し、空き家利活用による地域課題解決の先導モデルの展開について、取組を加速する。

スタートアップの創出 【100百万円】

㊦新時代スタートアップ成長支援事業 100百万円

高専等の学生起業家と県内中小企業とのマッチングによる双方の事業成長の促進や県内スタートアップの成長投資を支援する。

農林水産業の競争力強化 【13百万円】

○環境変動に適応した養殖生産体制構築事業 13百万円

国の補助採択を受け、持続可能な養殖生産体制を構築するため、カキ種苗生産手法の開発や実証試験に取り組む漁業者を支援する。

透明度UP！【71億円】

持続可能な財政運営の推進 【7, 100百万円】

○財政調整基金積立金 7,100百万円

令和7年度決算剰余金の2分の1以上の額の積み立てを行う。